



第3回定期テストは大切!

来週の水曜日から第3回定期テストが始まります。

10月の懇談では途中経過をお知らせしていましたが、試験が終わった段階で2学期の成績が出てきます。この2学期の成績は、以前にもお知らせしたように、私立高校を受験するときと公立高校の前期選抜を受検するときの直近の成績となります。この成績がそれぞれの高校を受検(受験)するときに提出する「報告書」に記載される成績となります。

入試では当日の試験による得点力と、日ごろの中学校生活での学習の習熟度を合わせたものが合否判定に利用されます。ですので、2学期の成績は合格するかどうかがかかってくる非常に大切な成績となるのです。いい加減な気持ちで今回の試験に向かっている人はいないと思いますが、これまで以上に気を引き締めて臨んでほしいと思います。



提出物【課題】はきちんと提出していますか?

テストも大切なのですが、提出物はきちんと提出していますか?それぞれの教科での評価はテストの点数だけでは決まっています。日ごろの学習に向かう姿勢や態度は意欲的か?しっかりと授業中、先生が出す課題について考えられているか?知識はしっかりと身につけているか?などがあります。

これらをはかるものとして、先生たちはいろいろな切り口で、みなさんを見ています。その中の一つに提出物があります。評価するものが出なければ評価しようがありませんので、最低限、期限を守り提出することが大切です。さらに出すだけで終わらず、内容にもこだわってください。どれだけ工夫できているか、粘り強く取り組んでいるのかなどを評価しています。



テストに向かう態度

前号でも書きましたが、試験中に終わってしまったり、すぐにうつむいて、眠ってしまう人を見かけます。テストは、最後の1分1秒まで、気を抜かず取り組むべきものだと思います。たとえすべての回答が埋まったとしても、ケアレスミスをしているかもしれないので見直しを重ねることが大切です。

面接のない高校では、試験中の態度、面接のかわりにしている高校もあります。なので、早々とうつぶせになっている人や、キョロキョロしていて、落ち着かない人は、高校の先生にどのように映るでしょうか。最後の1秒まで、あきらめず、全力で頑張ってください!

※11/9・10は五ツ木模試の申込受付です。12月は最も受験生が多く、さらに正確なデータが返却されます。入試本番の練習も兼ねてぜひチャレンジしてみてください!